



ナイジェリアが世界3位の人口大国に



人であふれ返る最大都市ラゴスの市場

今後数十年間の世界の人口動態について一番話題になる国は、ナイジェリアだろう。調査機関ピュー・リサーチセンターが先週発表した報告書によると、2050年の人口ランキングは1位インド、2位中国、そして3位ナイジェリアとの結果が出た。インドと中国は現在と順番が入れ替わるだけだが、ナイジェリアは圏外からのトップ3入りだ。

インドの人口は10年から50年にかけて4億人増加して16億人になると推定される。中国は2500万人増の14億人。現在3位のアメリカは8900万人の増加が見込まれるが、ナイジェリアに抜かれて4位に落ちる可能性が高いという。

ナイジェリアの人口は176%増加すると予想され、10年時点の7位から一気に3位に躍り出る。さらに50年には、アフリカだけで世界の人口の25%を占める（10年は15%）。

一方、高齢化の波は世界中に押し寄せるが、最も深刻なのは東アジア。既に世界最高齢である日本の平均年齢（中央値）は、現在の45歳から50年には53歳になると予測される。ちなみに韓国も、38歳から53歳に上昇するという。

ジョシユア・キーティンク

FROM TOP: ALBERT GEA—REUTERS, AKINTUNDE AKINLEYE—REUTERS, ANDREW WINNING—REUTERS